

平成22年 2月1日

新春号



富田西地区コミュニティ情報誌

# とんだにし

自治会富田西支部だより

発行

富田西地区コミュニティ  
推進協議会

事務局 新南陽公民館内

TEL:63-1188

FAX:62-2528



平成二十一年八月八日、ほのぼのの会館夏祭りが開催されました。吉光幹治実行委員長の指導のもと、朝、九時から準備を開始しました。

ほのぼのの会館は、富田西小学校区の内、国道二号線以北を範囲とする自治会や各種団体及び協議会が認める団体を以って平成七年に設立しました。

高齢者の社会参加、世代間の交流の場として「うるおい」のある地域社会、地域福祉を実現する為に設置された地域交流センターです。この度初めて富田西地区コミュニティ推進協議会が実行委員会のメンバーに参加、バザーでは、「焼きそば」を担当しました。子供達の夏休みとお盆休みで郷里に帰省した家族の「夕べのひと時」として十七時よりスタートしました。また、中学生のボランティア活動は、会場のレンタル品の運搬、会場設営の手伝いなど皆さんから喜ばれました。まつりの最後は執行部による「福引き」があり、盛り上がりました。締めとして田中副会長の挨拶で終了しました。



# 新年あけましておめでとぅございます

富田西地区のみなさんには、よき新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。百年に一度という大不況に見舞われました日本は、いまや主たる中国の経済成長が日本の輸出産業をささえてきました。

昨年の衆議院総選挙において、民主党が勝利し歴史的な政権交代が生まれました。私たちの暮らしは「転換期」にきており、これからは物から人への時期です。先進国は成長経済から成熟経済に移っております。

今後、私たちの地域は、どのようになつていくか、見極めなければなりません。この時期に昨年五月二十九日「富田西地区コミュニティ推進協議会」が発足いたしました。

さて、昨年を振り返ってみますと、市民運動会は雨の為初めて中止となりました。次に、ほのぼのの会館の夏



祭りは、実行委員会のメンバーに加わり「焼きそば」を担当いたしました。新年一月一日の永



源山公園のご来光の集いは主催者の富田西地区レク・スポとコミュニティ推進協議会及び富田東地区まちづくり協議会の三者共催で取組みました。

このように、私たちコミュニティ推進協議会は、地域の皆さんと協働で活動し、楽しく多くの人とふれあいを深め、事業をして参りました。

これからも各種団体の催しに積極的に中心的な存在意識をもつて参加するとともに、個人の知識や技術を活かして生かしまして、アイデアも取り入れ、皆さんが主役となり、コミュニティ推進協議会が脇役となつて支えてゆきます。

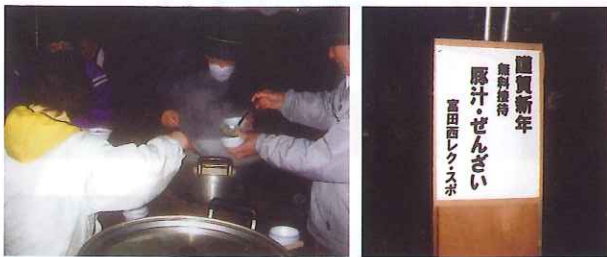
今年も、皆さんのご協力とご支援をお願いし、あわせてご多幸とご健康をお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

# 一年の計は元旦にあり

広報・周南の情報ひろば十二月十五日号に記載の各地の新春登山「初日の出」の中で、永源山公園ゆめ風車の国際交流広場は手軽で街の一番近くでご来光が見られるというので、毎年賑わっております。

今年から富田西レク・スポの主催に富田西地区コミュニティ推進と富田東地区まちづくり協議会が共同で「ご来光の集い」を開催しました。

前日に降つた残雪の寒さにもかかわらず四百五十人の子どもさんからお年寄りまでの参加者で、準備した豚汁とぜんざいを提供し喜んでいただきました。



# みんなが主役の地域づくり

「地域コミュニティ」とは、私たちが暮らす地域は、自らの責任において、お互いに支え合い協力してつくるという意識をもつた住民集団のことをいうと説明されています。富田西地区コミュニティ推進協議会では、地域コミュニティ活動を支援するネットワークづくりのため、「まちづくり応援隊員」を募集しています。コミュニティ活動に興味を持ち、自主的に参加いただける方は、どなたでもよろしく事務局(新南陽公民館)まで連絡をお待ちしております。

